

<p>キャリア発達の段階</p>	<p>職業及び生活にかかわる基礎的な能力獲得の時期</p>		
<p>キャリア発達段階の解説と発達課題</p>	<p>未分化であるが、職業及び家庭・地域生活に関する基礎的な能力の習得と意欲を育て、後の柔軟性に必要な統合する能力習得の始まりの時期である。キャリア発達の視点からは、学校及び生活に関連する諸活動のすべてにおいて、遊びから目的が明確な活動へ、扱われる素材が身近なものから地域にある素材へ、援助を受けながらの活動から自主的・自立的活動へと発展しながら全人的発達をとげる時期であり、働くことに対する夢や意欲を育てる。</p>		
<p>職業的（進路）発達にかかわる諸能力 能力領域</p>	<p>幼稚園・小学部段階において育てたい力</p>		
<p>人間関係形成能力</p> <p>他者の個性を尊重し、自己の個性を發揮しながら様々な人々とコミュニケーションを図り、協力・共同してものごとに取り組む。</p>	<p>幼稚園～1年生</p>	<p>2、3、4年生</p>	<p>5、6年生</p>
<p>人とのかかわり</p>			
<p>●自分の良さへの気づき</p> <p>・自分の好きなもの、好きな遊びがある。      ・自分の長所や短所に気付く。      ・自分らしさを發揮して行動する。</p>			
<p>●友達の良さへの気づき</p> <p>・友達や教師の様子を感じながら活動する。      ・友達と協力して学習や活動に取り組む。      ・友達の良いところを認め、励ましあう。</p>			
<p>集団参加</p>			
<p>●大人や友達とのやりとりと集団活動への参加</p> <p>・集団活動に落ち着いて参加する。      ・集団活動に慣れ、楽しんで活動する。      ・集団活動に進んで参加し、役割と責任を果たそうとする。 ・集団の前で話をする。      ・集団活動などで、自分の考えをみんなの前で言う。      ・集団活動で、リーダーシップをとる。</p>			
<p>意思表現</p>			
<p>●日常生活に必要な意思の表現</p> <p>・自分の好きなことや嫌いなことを伝える。      ・自分から相手に感謝の気持ちを伝えたり、失敗を謝ったりする。      ・身近な人に自分の悩みや考えを話す。 ・自分の好きなこと、できないことがわかり、援助を依頼する。      ・自分のできること、できないことがわかり、援助を依頼する。      ・話し合い活動に積極的に参加し、自分と異なる意見も理解しようとする。</p>			
<p>挨拶・清潔・身だしなみ</p>			
<p>●挨拶、身だしなみの習慣化</p> <p>・身近な人に声をかけられたら、挨拶や返事を返すことができる。      ・身近な人に自分から挨拶や返事をすることができる。      ・相手や場の状況に応じて敬語や丁寧な言葉を使うことができる。</p>			
<p>情報活用能力</p> <p>学ぶこと・働くことの意味や役割及びその多様性を理解し、幅広く情報を活用して、自己の進路や生き方の選択に生かす。</p>	<p>様々な情報への関心</p>		
<p>●仕事、働く人など身の回りの様々な環境への関心</p> <p>・身近な人やとの関わりを楽しんだり、身の回りにある事物に関わろうとしたりする。      ・身近で働く人々について学び、興味・関心をもつ。      ・いろいろな職業や生き方があることを知ろうとする。</p>			
<p>感覚情報の処理・活用（視覚障害）</p>			
<p>●触覚や聴覚、視覚を用いた情報の収集</p> <p>・見たり聞いたり触ったりすることで事物を確かめる。      ・主体的に見たり聞いたり触ったりすることで事物のイメージをもつ。      ・様々な感覚を用いて自分に必要な情報を集める。 ・自分の教室を一人で移動する。      ・校舎内の日常よく使う所を一人で移動する。      ・白杖を使用して、校舎付近を移動する。</p>			
<p>社会資源の活用とマナー</p>			
<p>●地域社会資源の活用と身近なまわり</p> <p>・大人と一緒に公共の施設や乗り物を楽しむ。      ・公共の施設や乗り物を落ち着いて利用する。      ・公共の施設や乗り物の利用方法が分かり利用する。 ・やっても良いことと悪いことが分かり、自制することができる。      ・学校や社会のルールが分かり、守ろうとする。      ・社会生活に必要なルールとマナーを身につけ行動する。</p>			
<p>金銭の扱い</p>			
<p>●体験を通じた金銭の大切さの理解</p> <p>・お店屋さんごっこで、支援を受けながらお金を支払って目的の品物を受け取る。      ・お店で大人に見守られながら、お金を支払い品物やおつり、レシートを受け取る。      ・店員さんとやりとりしながら自分の好きな物を買う。      ・お小遣いを計画的に使う。</p>			
<p>はたらくよろこび</p>			
<p>●自分が果たす役割の理解と実行</p> <p>・係や当番の仕事に取り組む。      ・係活動、お手伝いなど自分の役割を果たし、達成感を感じる。      ・家庭や学校の中で自分にできることを考え、積極的にその役割を果たそうとする。</p>			
<p>将来設計能力</p> <p>夢や希望を持って将来の生き方や生活を考え、社会の現実を踏まえながら、前向きに自己の将来を設計する。</p>	<p>習慣形成</p>		
<p>●家庭、学校生活に必要な習慣づくり</p> <p>・挨拶返事をする習慣を身につける。      ・係や当番の活動に取り組む、それらの大切さを知ろうとする。      ・家の手伝いや仕事に必要な基本的な生活習慣を身につける。 ・衣服の着脱、食事、排せつを自分でしようとする。      ・衣服の着脱、食事、排せつを一人でする。      ・自分で場や状況に判断し、必要なマナーを守り、身だしなみを整える。 ・場や状況に応じたマナーや身だしなみがあることを知る。      ・場や状況に応じたマナーや身だしなみを意識する。</p>			
<p>夢や希望</p>			
<p>●職業的な役割モデルへの関心</p> <p>・いろいろな活動に取り組む、好きな活動を見付ける。      ・自分のやりたいことや夢をもつ。      ・働くことの大切さや働く人々の様子や思いが分かる。</p>			
<p>やりがい</p>			
<p>●意欲的な活動への取組</p> <p>・思う存分活動に取り組む、やりたい・できるという気持ちをもつ。      ・いろいろな活動を経験し、物事をやり遂げようとする気持ちをもつ。      ・自分の役割や仕事に達成感を感じる。</p>			
<p>意思決定能力</p> <p>自らの意思と責任でよりよい選択、決定を行うとともに、その過程での葛藤に積極的に取り組み克服する。</p>	<p>目標設定</p>		
<p>●目標への意識、意欲</p> <p>・教師と一緒に目標を決めて、活動に取り組む。      ・目標を決めて、意欲的に活動に取り組む。      ・目標をもち、必要な努力を続けようとする。</p>			
<p>自己選択</p>			
<p>●遊び、活動の選択</p> <p>・好きな遊びや活動を選ぶことができる。      ・自分の選んだものを最後までやり遂げることができる。      ・いろいろな遊びや学習を経験し、余暇につながる活動を見つける。</p>			
<p>振り返り</p>			
<p>●活動の振り返り</p> <p>・活動後に、教師と一緒に発表する。      ・活動を振り返って、発表する。      ・活動を振り返って、発表したり文章に表したりする。      ・活動を振り返って、課題に気付く。</p>			